

2010 年 1 月 1 日から 2020 年 11 月 30 日の間に当院にて

壊死性筋膜炎と診断された方およびご家族の方へ

「川崎医科大学附属病院における壊死性筋膜炎の臨床統計学的検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学形成外科学 講師 大杉育子
研究分担者 川崎医科大学形成外科学 教授 山下修二

1. 研究の概要

壊死性筋膜炎は、固有筋膜から皮下組織の間で組織壊死が急速に進行する重症細菌感染症です。早期に診断し治療を進めていくことが重要であり、治療に反応しなければ致死的になることもある重篤な疾患であるため、どのような患者さんにどのような治療が行われ、どのような転帰をたどったかを調査することは極めて重要であると考え計画しました。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2010 年 1 月 1 日から 2020 年 11 月 30 日の間に壊死性筋膜炎と診断された方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025 年 12 月 19 日

3) 研究方法

2010 年 1 月 1 日から 2020 年 11 月 30 日の間に壊死性筋膜炎と診断された方を対象として、研究者が診療情報をもとにどのような治療が行われ、どのような転帰をたどったかを統計的に調べます。

4) 使用する情報の種類

年齢、性別、病歴、治療歴、入院期間、転帰等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学形成外科学教室医局内でパスワードで制御されたコンピューターに保存し、紙媒体等は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性に支障がない範囲内で、この研究の資料等を閲覧または入手することができますのでお申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、ご自身が希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族(父母、親権者)、配偶者、成人の子または兄弟姉妹、後見人、保佐人などを交えてお知らせすることもできます。

この研究は氏名、生年月日などの個人がすぐ特定できるデータは学会や論文発表に用いることはありませんのでご了解ください。

この研究に質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、2025年11月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療などの病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学形成外科学教室

住所：岡山県倉敷市松島 577

電話(代表)：086 462 1111 (平日 10時から 16時)

E-mail：osugi.ikuko@gmail.com

研究責任者：川崎医科大学形成外科学 講師 大杉育子

3. 資金と利益相反

この研究において資金の受け入れ及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無及び内容についてにおいて川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。